

Take free ご自由にお持ちください

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 広報誌

なんぶいりょう

2026 Winter and Spring vol 2



2026.01.31 大規模災害訓練

令和7年の秋冬イベント

令和7年度の院内のイベントをダイジェストで報告します。

10/25 オープンホスピタル

今回初めて地域の小中高生を招いて実際の医療体験をしてもらいました。真剣な眼差しがとても印象的でした。



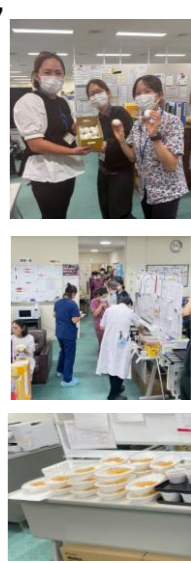
10/30 ハロウィンツアー

工夫を凝らした院内のツアーを開催。お子様と楽しいひと時を過ごせてもらえれば幸いです！



11/19 医局カリーの日

いい医局の日(11・19)ということで嘉例(カリー)を食べよう！秘書さん達がゆで卵を作ってくれました。おかわり続出でした！



12/17 折り紙ツリー

療養中の子どものために、今年もたくさん折り紙が届きました。大きな折り紙ツリーが完成しました。12月17日にはお楽しみ会も開催され、子どもたちやその家族の皆さんと楽しいひと時を過ごしました。



クラウドファンディング ファシリテータードッグ

病気の子どもたちとその家族に勇気と笑顔を届け、療養環境の向上を図るため、藤原先生の発案でファシリテータードッグ導入を目指しています。ファシリテータードッグ 専門研修を受けたハンドラーとペアで、入院患者の治療や療養生活に関わっていきます。



医局公式インスタグラム

病院内のイベントや医師の日常など発信していきます。フォローお待ちしております♡



インフォメーション (2月~5月)

- 【2月】1・18日 本昭和薬科大附属高校 病院見学
- 【3月】2・24日 本臨床研修 修了式
- 【4月】1・1日 水 新入職員辞令交付式
- 【5月】3・3日 日 那覇ハーリー

地域連携室 TEL: 098-888-0123 (代機) FAX: 098-888-6400



救命救急センター 土屋先生 退職



当院で長年、救命救急センターとして、研修医教育、病院体制の構築など幅広くご尽力いただいた土屋洋之先生が今年度で退職されることとなりました。今後は琉球大学病院にて救命救急医及び大学院生として活躍されることと、当院としては大変な痛手ではありますが、土屋の八訓など先生が残していただいた遺産を引き継いでいきたいです。長い間大変ありがとうございました！

編集後記

今年度は様々なイベントがあったにも関わらず、編集部動きが悪く、のびのびになり2部のみ発行になってしまいました。申し訳ありません。今後は編集体制の再構築等行いながら、病院の活動をより多くの皆様に知って頂き、地域の方々と協働できるように広報活動を継続していきます。今後とも何卒よろしくお祈りいたします。

ご感想、お待ちしております。 編集担当・地域連携室

新年の挨拶



新年あけましておめでとうございます。旧年中、南部医療センター・こども医療センターに賜りました数々のご厚情とご支援に對しまして、職員一同心より御礼申し上げます。

今回の年末年始は9連休という長期休暇になり、患者さんには大変ご不便をおかけしました。一方で地域の救命救急センターであり、かつ小児救命救急センターである当院は、こどもから大人まで休むことなく重症者の受け入れを続けております。この休暇期間中も救命救急センターにいらっしゃる患者さんのため、また病気療養を続けていらっしゃいます入院患者さんのため、多くのスタッフが病院に勤務しておりました。「医療従事者として当然のこと」と思われるかもしれませんが、年末年始期間中も献身的に働くたくさんのスタッフがいた事を誇りに思うとともに、病院長として感謝の意を表したいと思います。

当院は4月に、開設から数えて満20年の節目を迎えます。発足当初より「こどもの専門病院」としてのイメージが強い病院ではありませんが、2018年には脳卒中センターを開設し続いてMobile CVS（心臓血管外科ドクターカー）を導入、近年ではECMOセンターを開設するなど、おとなの脳血管・心血管領域の診療にも力を注いでいるところです。時代の変化に応じて診療科の充実・設備の拡充に努めておりますが、県立病院としての制約も何かとご不便をおかけしている点もあるかと存じます。至らぬところがあればお声掛けくださいませ。引き続き地域の皆様とこどもたちの健康に貢献できる医療を提供するため、妊娠中の方が安心してすごせる地域を守っていくために、職員一同努めてまいります。本年もよろしくお願いたします。

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター
院長 重盛康司

外来予約が更につながりやすくなります！

これまで当院には電話が繋がりにくいという苦情が多数寄せられ、大変ご迷惑をおかけしておりました。
令和7年10月1日より予約変更、キャンセルについて、電話を導入しております。同時に複数のお電話をお受けすることが可能ですので、「繋がらない」「保留が長い」といったことが大幅に削減されるもの存じます。なお、現在折り返しの連絡には5日程度（土日、祝祭日除く）の期間をいただいております。

また令和8年2月より地域の医療機関からの新規予約も開始いたします。よりスムーズな地域連携の一助となればと考えております。今後ともご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願いたします。

AI電話が対応します！

2025年10月1日から
AI電話で『新規予約』『予約変更』『予約確認』『予約キャンセル』の受付が始まります。

050-1726-5826

新規予約/月-土 7:00 - 12:00
予約・キャンセル/月-金 7:00 - 12:00
受付時間 日・祝日受付不可

1 電話をかける
2 AIの質問に答える
3 病院からSMSが届く

詳しくは
こちら！



特定行為看護師



特定行為看護師
屋良収人さん

特定行為看護師とは

医師の作成した手順書に基づき、実践的な専門的知識と高度な技能を必要とする「特定行為」（診療の補助行為）を行えるように国が定めた研修制度を修了した看護師のことです。2015年10月に開始されました。

特定行為3つのメリット

- ①患者さんへのメリット
タイムリーに患者の診療を補助することで病状の早期発見、回復、苦痛の軽減が得られます。
- ②医師のメリット
業務を任せられることでタスクシフトできます
- ③看護師のメリット
臨床推論力、病態判断力などの医学的知識をベースとした質の高い看護が可能です

院内には12名の特定行為看護師が在籍しています！

部署別	修了者配置人数	2025年4月	2025年(研修中)
6階	6東 内科	1	1
	6西 内科		
	精神身体合併		
5階	5東 外科	1	1
	SCU	1	
	小児		
4階	4東 外科	1	
	4西 循環器科	1	
	小児		
3階	ICU・CCU	2	1
	PICU	1	
	NICU	1	
2階	第2GCU		
	産科		
	MFTICU		
1階	手術室		
	キャリア支援室	1	
合計	救命救急センター	1	
	放射線技術科		
	救命救急入院室	1	
合計人数	血液浄化療法センター		
	成人外来		
	小児外来		
合計人数		12人	3人/15人

当院で取得できる特定行為

- ・術中麻酔管理領域
- ・集中治療領域
- ・呼吸器（長期呼吸療法）関連
- ・ろうこう管理関連
- ・創傷管理関連
- ・動脈血液ガス分析関連
- ・栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連

当院の取り組み

当院では2023年から県立病院では唯一の特定行為指定研修施設となりました。現在は3期生として6名が研修中です。



3期生が演習を行っている様子

小児外科 阪龍太先生

皆様はじめまして。
令和7年10月から小児外科に着任しました阪（さか）です。出身は埼玉、大学は大阪で過ごしました。これまでとくに腹腔鏡手術などの低侵襲手術に積極的に取り組んでまいりました。

これまでの経験を活かして多科・多職種、また地域の先生方と連携して沖縄のこども達の未来につながる最高の診療を提供できるよう、全力で取り組んでまいります。

「これは小児外科かな？」と思うようなことと判断に迷うことでも、いつでもお気軽にご相談ください。

今後とも当科への御紹介、よろしくお願ひ申し上げます。



技術指導 in ラオス

日本心エコー学会 研修施設認定

当院循環器内科 伊東風童先生のもと、県内で初めて日本心エコー学会研修施設認定を取得しました。当院では質の高い心エコー図検査を実施できる専門医、技師の育成、研修体制を整えております。



開院20年 小児集中治療室

開院20年を迎えた県内で唯一のPICUが1月14日琉球新報で取り上げられました。小さな命に全身全霊で向き合う医療従事者の様子が記事になっております。



休日夜間小児救急体制の試み

県内の小児科医数は人口比で全国44位と少ない反面、1次救急診療所は整備されていない状況です。当院では逼迫する現状に対し段階的に様々な試みを行なっております。ホームページにて掲載しておりますので、ご理解いただければ幸いです。

